

伊方町防災 WebGIS  
操作マニュアル（パソコン版）  
Ver 1.0

平成 31 年 2 月

伊方町

## 目次

1	はじめに.....	1
2	システム概要.....	1
2.1	推奨ブラウザ.....	1
3	画面構成.....	2
3.1	レイヤツリー.....	3
3.2	ツールバー.....	4
3.3	索引図.....	4
4	操作方法.....	5
4.1	地図の操作.....	5
4.1.1	マウスを使った操作.....	5
4.1.2	ナビゲータを使った操作.....	6
4.1.3	キーボードを使った操作.....	6
4.2	住所検索.....	7
4.3	属性表示.....	8
4.4	距離計測.....	9

## 1 はじめに

このたびは、「伊方町防災 WebGIS」をご利用いただき、ありがとうございます。

本マニュアルは、「伊方町防災 WebGIS」をパソコンでご利用いただく上での 留意事項、各機能の操作方法について説明したものです。

※WebGIS とは、インターネット上で機能する GIS のことです。Web は(World Wide Web)の略称で、インターネットの別名です。GIS は (Geographic Information System)の略称で、位置や空間に関する様々な情報を、コンピュータを用いて重ね合わせ、情報の分析・解析をおこなったり、情報を視覚的に表示させるシステムのことです。

## 2 システム概要

「伊方町防災 WebGIS」は、インターネットを通じて、防災関連情報を地域住民に可視化することで、防災対策の意思決定や適切な避難判断、行動を支援し、地域の防災力、減災力を高めることを目的としています。

「伊方町防災 WebGIS」は、Web ブラウザを利用して、インターネット上で、地図を操作、閲覧することができる WebGIS です。一般的な WebGIS では、プラグインを必要としますが、本システムでは、特別なプラグインなどを必要としません。そのため、パソコンだけでなくスマートフォンやタブレットの Web ブラウザのみで簡単に GIS が利用できます。

### 2.1 推奨ブラウザ

「伊方町防災 WebGIS」は、以下のブラウザを推奨しています。その他のブラウザを使用の場合は、正常に動作しない場合がございますので、ご了承ください。

表 2.1-1 推奨ブラウザ一覧

No	機器	OS	ブラウザ
1	パソコン	Windows7/8/10	Internet Explorer 8～
2	パソコン	Windows10	Microsoft Edge 12～
3	パソコン	Windows7/8/10	Chrome 17～
4	パソコン	Windows7/8/10	Firefox 10～
5	スマホ又はタブレット	iOS6～	Safari 6～
6	スマホ又はタブレット	Android4.1～	Chrome 17～

### 3 画面構成

「伊方町防災 WebGIS」の画面は、機能ごとに区切られたエリアで構成されています。以下に、各エリアの部品名称と基本的な機能を紹介します。

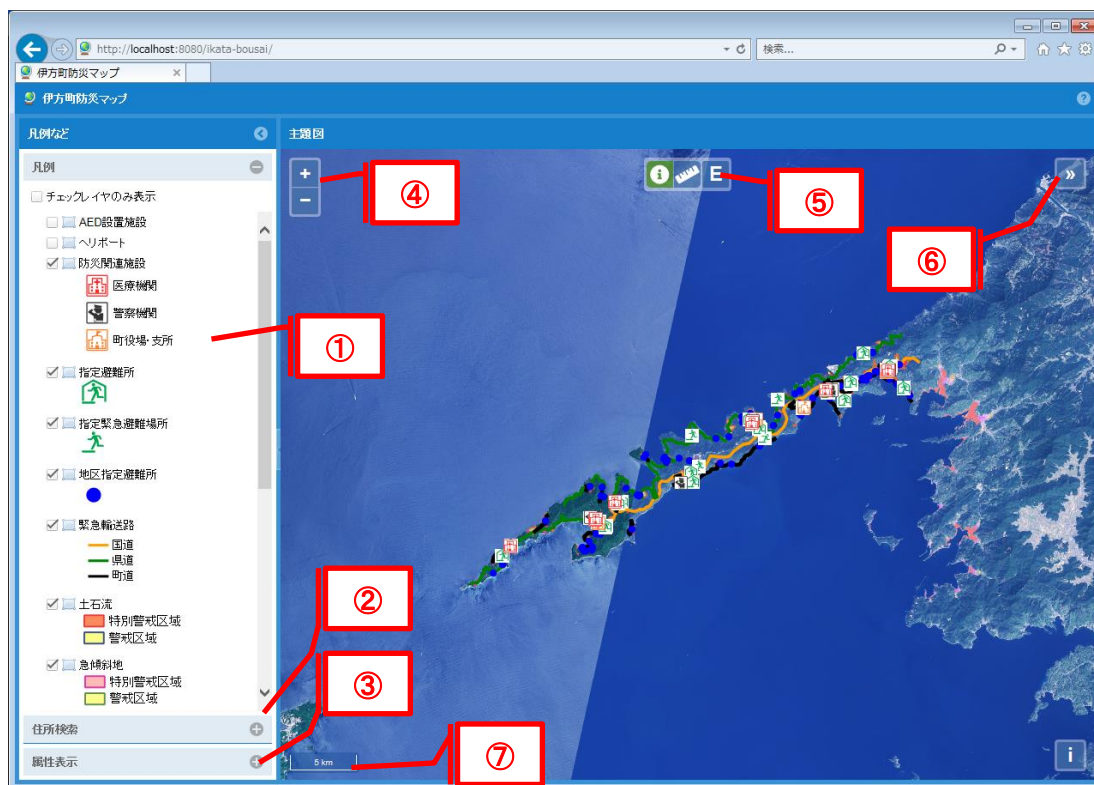


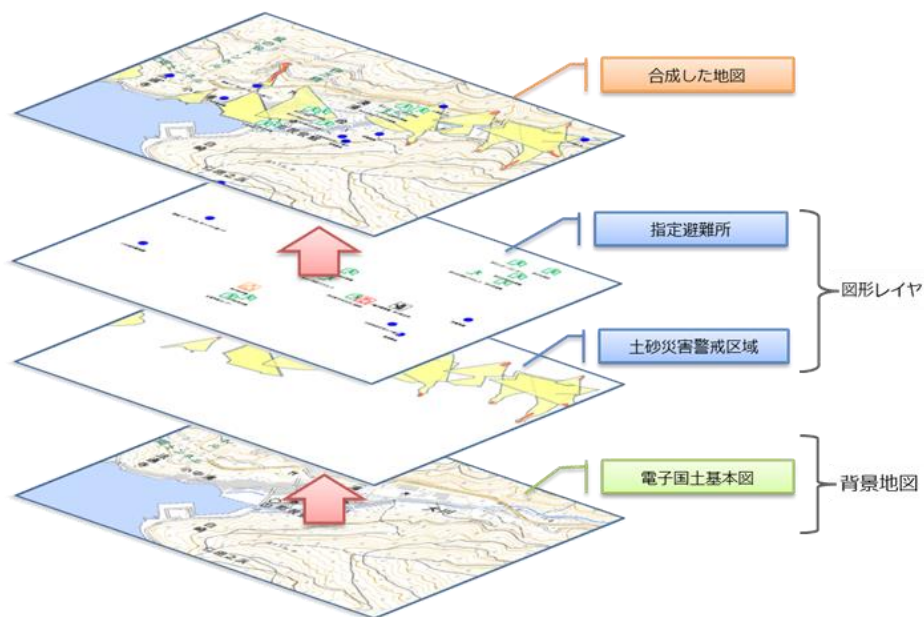
表 3-1 画面構成

No	部品名称	機能
1	凡例	地図上のレイヤがツリー形式で表示されます。
2	住所検索	住所一覧（大字）がツリー形式で表示されます。
3	属性表示	地図上で選択された地物の属性が表示されます。
4	ナビゲータ	地図の拡大／縮小を行うためのボタンです。
5	ツールバー	地図上の操作を行うためのボタンです。
6	索引図ボタン	索引図を表示するためのボタンです。
7	スケールバー	現在表示している地図の縮尺に合ったスケールバーが表示されます。

### 3.1 レイヤツリー

凡例のレイヤツリーでは、地図で使用するレイヤがツリー形式で表示されます。

レイヤツリーに登録されたレイヤは、背景地図、図形レイヤの順に地図表示されます。そのため、ツリーの下位に登録されているものが、背面に表示されます。



以下に、レイヤツリーの部品及び機能を紹介します。

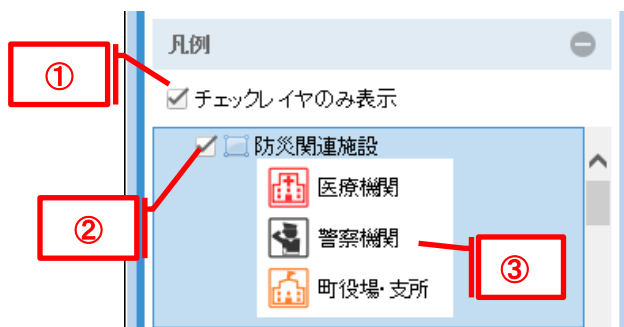


表 3.1-1 レイヤツリー

No	部品名称	機能
1	チェックレイヤのみ表示／非表示	チェックすると、チェック済みのレイヤのみ表示されます。
2	レイヤの表示／非表示	チェックすると、選択したレイヤの表示／非表示が切り替わります。
3	凡例	レイヤの凡例が表示されます。

### 3.2 ツールバー

ツールバーの部品名称及び機能を紹介します。



表 3.2-1 ツールバー

No	部品名称	機能
1	図形選択	[i] ボタンをクリックすると、図形選択モードになり、選択した地物の属性が表示されます。
2	計測	[計測] ボタンをクリックすると、任意計測モードになり、地図上の距離が計測できます。
3	全体表示	[E] ボタンをクリックすると、任地図上のすべてのデータが表示されるように地図がズームアウトします。

### 3.3 索引図

索引図の機能を紹介します。



表 3.3-1 索引図

No	部品名称	機能
1	索引図	[<<] ボタンをクリックすると、索引図の表示／非表示が切り替わります。
2	領域ボックス	[領域] ボックスは、主題図で表示されている領域を示します。[領域] ボックスをドラッグすると、表示領域が移動します。

## 4 操作方法

本章では、各部品に応じた、地図の機能及び操作方法を紹介します。

### 4.1 地図の操作

地図の操作は、マウス、キーボード、ナビゲータを使用します。地図の操作では、拡大/縮小を行って地図の縮尺を変更させたり、任意の場所に移動させることが可能です。






#### 4.1.1 マウスを使った操作

マウスを使って、地図を操作するには、[ツールバー]を、地図移動モード(ツールバーが未選択状態)にし、マウスのカーソルを、主題図上に移動させておきます。

お使いのマウスに中央ボタンまたは押し下げ可能なスクロール ホイールが付いている場合は、それを使って地図操作の向上を図ることができます。

また、マウス操作の中には、キーボードのキーを押しながら行うものもあります。

表 4.1-1 索引図

No	機能	操作イメージ	マウスの使用方法
1	地図の移動		マウスの[左]ボタンをクリックして、移動する方向へ地図をドラッグします。
2	地図上の特定エリアを拡大		[Shift] キーを押したまま、マウスの[左]ボタンで四角形をクリックおよびドラッグして、特定エリアを指定します。
3	カーソルの位置で地図を拡大		目的のポイント上をマウスの[左]ボタンでダブルクリックします。
4	カーソルの位置で地図を拡大		カーソルの位置でマウスホイールを前方にスクロールして、地図を拡大表示します。 ホイールの 1 クリックごとに、現在の地図の縮尺に対して約 75% 拡大します。
5	カーソルの位置で地図を縮小		カーソルの位置でマウスホイールを後方、にスクロールして、地図を縮小表示します。 ホイールの 1 クリックごとに、現在の地図の縮尺に対して約 75% 縮小します。

#### 4.1.2 ナビゲータを使った操作

ナビゲータは地図の左上に表示され、地図を拡大縮小できる機能を提供します。









表 4.1-2 ナビゲータを使った操作

No	部品名称	機能
1	ズームイン	[+]ボタンをクリックすると、地図の中央を中心に拡大されます。
2	ズームアウト	[-]ボタンをクリックすると、地図の中央を中心に縮小されます。

#### 4.1.3 キーボードを使った操作

キーボードを使っても、マウスやナビゲータと同等の地図操作が可能です。使用可能なキーと割り当てられた操作の対応については以下とおりです。

表 4.1-3 キーボードを使った操作


No	使用可能なキー	機能
1		[↑]キーを押下すると、上方向に地図が移動します。
2		[↓]キーを押下すると、下方向に地図が移動します。
3		[←]キーを押下すると、左方向に地図が移動します。
4		[→]キーを押下すると、右方向に地図が移動します。
5		[+]キーを押下すると、地図の中央を中心に地図が拡大されます。
6		[-]キーを押下すると、地図の中央を中心に地図が縮小されます。



## 4.2 住所検索

住所検索機能を利用して、検索結果の住所に移動することが出来ます。

検索手順は以下の通りです。



1. 最初に、[住所検索]タブを選択し、住所一覧を表示させます。

2. [住所検索]フィールドに検索する住所の一部を入力し、虫眼鏡ボタンをクリックすると、検索された住所がツリー上に展開されます。

3. 展開された、ツリーの[大字名]をクリックすると、大字名の住所に、地図が移動します。

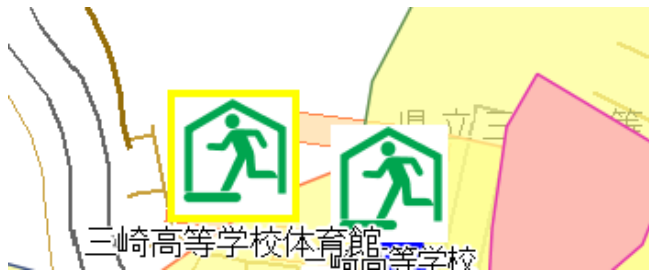
### 4.3 属性表示

地図上で選択された地物の属性が表示されます。

属性表示の手順は以下の通りです。



1. ツールバーの[i]ボタンをクリックし、選択状態にしておきます。



2. 該当する地物のアイコンをクリックします。



属性表示	
ID:	33
名称:	三崎高等学校体育館
地区:	05三崎地区
所在地:	
電話番号:	
土砂災害:	
地震:	<input type="radio"/>
津波:	<input type="radio"/>
火事:	
海拔(m):	58.2
津波高予測:	13.56

3. 属性表示パネルに、選択した地物の属性が表示されます。

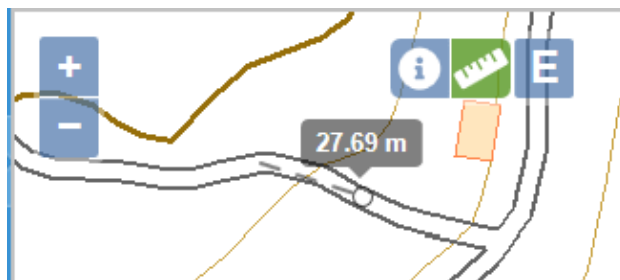
## 4.4 距離計測

距離計測では、任意のライン図形を描画して、描画した経路の距離を計測します。

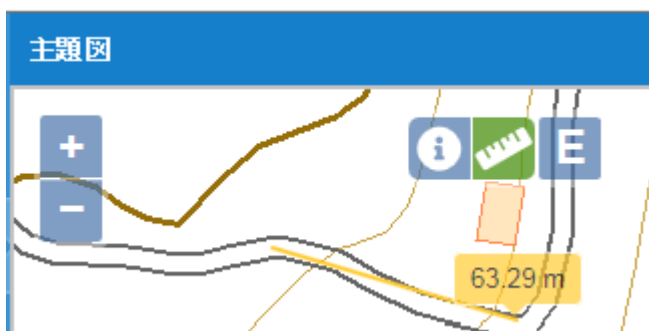
距離計測の手順は以下の通りです。



1. ツールバーの[計測]ボタンをクリックし、選択状態にしておきます。



2. 図形描画モードに変更するので、地図上で始点をクリックし、経路をたどりながら目的地をクリックしてください。  
目的地をクリックすると、2点の位置の間に黒い点線の経路が表示され、地図上に距離が表示されます。



3. ダブルクリックすると、描画が終了し、経路の図形及び距離が表示されます。